

2023年度

## 日仏社会学会大会プログラム

10月28日(土)

開催校

早稲田大学戸山キャンパス

33号館 第1会議室

(東京都新宿区戸山 1-24-1)

共催：早稲田大学総合人文科学研究センター  
「知の蓄積と活用に向けた方法論的研究」研究部門

### <参加要領>

1. 大会運営のため参加費 1,000 円を申し受けます。非会員の方の参加も歓迎いたします。

2. 懇親会にご出席の方は会費 5,000 円を大会受付でお納め下さい。

会場：キャトル・フォンテーヌ（東京都新宿区早稲田鶴巻町 519）

時間：17:45 - 19:45

事前にお申し込みください。

### <連絡事項>

\* 大会および懇親会のご出欠を10月20日(金)までにお知らせください。

(連絡先：日仏社会学会事務局 nichifutsusocio@gmail.com)

\*なお、会員の参加者は2023年度会費の納入をお願いいたします。

郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

### <タイムテーブル>

10:30 受付

11:00 開会の辞 荻野昌弘(日仏社会学会会長・関西学院大学)

11:05 - 12:10 自由報告

司会 小川伸彦（奈良女子大学）

1. フランスの文化財返還政策について

松浦雄介（熊本大学）

2. 連帯の思想は何処へ—コロナ禍が浮き彫りにするフランスの政治と社会  
荻野昌弘（関西学院大学）

総合討論

12:10 - 12:30 笹川日仏財団助成調査報告「コロナ禍のフランスにおける医療・  
看護系学生の医療への関わりに関する社会学的研究」 近藤理恵（岡山県立大学）

12:30 - 13:30 昼 休 み（理事会）

13:30 - 14:00 総会

14:00-17:00 シンポジウム  
「経済的なものと社会的なもの」

司会：北垣徹（西南学院大学）

14:00 - 15:30

1. 『贈与論』における「法権利と利害関心の規則」——社会思想との接点  
金瑛（関西大学）

2. 経済が社会から奪う〈遊び〉  
——グレーバー『価値論』からみた「遊ぶ権利」という問題領域  
林大造（追手門学院大学）

3. 「文明」が帰ってきた——マルセル・モースと現代考古学  
酒井隆史（大阪公立大学）

休 憩

15:40 - 17:00

コメン ト

コメンテーター：宇城輝人（関西大学）

総 合 討 論

17:00 閉 会 の 辞

池田祥英（早稲田大学）

17:45 - 19:45 懇 親 会（キャトル・フォンテーヌ）

## 【会場アクセス】

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場駅」から徒歩 20 分

(高田馬場駅より都営バス「学 02」系統「早大正門」行きに乗り「馬場下町」バス停下車すぐ)

地下鉄東西線「早稲田駅」から徒歩 3 分

地下鉄副都心線「西早稲田駅」から徒歩 12 分

\* 近隣に早稲田キャンパスもありますのでお間違えのないようにしてください。

早稲田大学戸山キャンパスアクセス情報↓



学内マップ↓



## 【昼食について】

戸山キャンパス内の食堂は営業しておりません。大学周辺の飲食店、コンビニをご利用ください。